

ウオダス 漁海況速報 No.1413

発行日 平成17年5月16日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

5月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○能登半島西部でスルメイカ C P U E が 17 ~ 18 尾 (東奥丸によるいか類漁場調査)

小泊 (5月6~10日)

ヤリイカ	一本釣	64隻	947kg
(1,103kg)	定置網	9隻	156kg
ウスメバル	一本釣	60隻	703kg
タイ	一本釣	2隻	17kg
(698 kg)	刺網	39隻	681kg

(5月11~15日)

ヤリイカ	一本釣	20隻	104kg
(134 kg)	定置網	7隻	30kg
ウスメバル	一本釣	90隻	1,299kg
タイ	刺網	55隻	5,635kg
イカナゴ	棒受網	1隻	450kg

鯨ヶ沢 (5月11~15日)

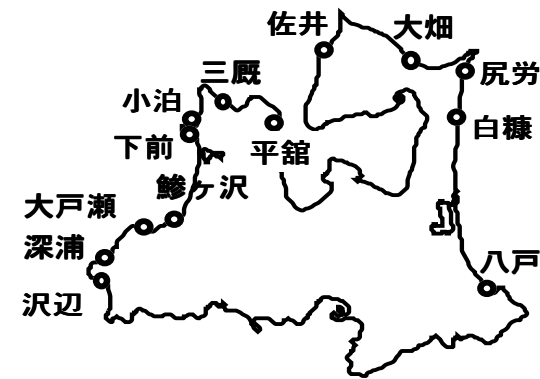
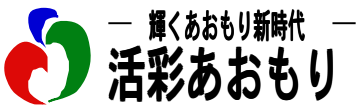
ヤリイカ	底曳網	3隻	388kg
サクラマス	定置網	1隻	23kg
(24 kg)	刺網	1隻	1kg
タイ	底建網	5隻	124kg
(233 kg)	一本釣	3隻	17kg
	底曳網	3隻	82kg
	刺網	5隻	10kg
ワラサ	底曳網	1隻	2kg
マダラ	底建網	1隻	2kg
スルメイカ	底曳網	2隻	1,020kg
ハタハタ	底曳網	1隻	53kg
アブラツノザメ	底曳網	1隻	69kg

大戸瀬 (5月11~15日)

ヤリイカ	定置網	6隻	1kg
(35 kg)	底建網	35隻	34kg
タイ	定置網	15隻	56kg
(310 kg)	底建網	37隻	254.0kg
サクラマス	定置網	29隻	228kg
(247 kg)	底建網	7隻	19kg
ブリ	定置網	24隻	482kg
(492 kg)	底建網	2隻	10kg
マダラ	底建網	1隻	8kg

三厩 (5月11~15日)

ヤリイカ	定置網	18隻	92kg
アブラツノザメ	延縄	23隻	16,861kg
ウスメバル	一本釣	16隻	192kg
コウナゴ	棒受網	22隻	12,259kg



深浦 (5月11~15日)

タイ	定置網	10隻	2,812kg
ブリ	定置網	10隻	3,288kg
クロマグロ	定置網	6隻	115kg
サワラ	定置網	2隻	140kg

下前 (5月11日~15日)
(取りまとめ中)

平館 (5月6~15日)
(取りまとめ中)

佐井 (5月1~15日)
(取りまとめ中)

尻労 (5月11~15日)

サクラマス	定置網	3隻	83kg
メジマグロ	定置網	1隻	15kg
ヤリイカ	定置網	2隻	173kg

大畑 (5月11日~15日)
(取りまとめ中)

白糠 (5月11~15日)
(取りまとめ中)

八戸 (5月11~15日)

サケ他	定置網	7隻	1,481kg
-----	-----	----	---------

沢辺 (5月11~15日)

タイ	定置網	6隻	663kg
(717 kg)	底建網	8隻	45kg
	刺網	2隻	9kg
ヤリイカ	定置網	3隻	9kg
(43 kg)	底建網	10隻	34kg
サクラマス	定置網	3隻	54kg
ブリ	定置網	3隻	87kg
メジマグロ	定置網	1隻	15kg
ウスメバル	底建網	1隻	10kg
(35 kg)	刺網	4隻	25kg
イワシ	刺網	1隻	10kg

資源管理は、船から浜から
市場から3kg未満のミズ
ダコは放流しましょう！
青森県

主要魚種の動き

○タイ (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	5,635kg	807%	8,987kg	2061%
鯨ヶ沢	233kg	254%	1,204kg	212%
大戸瀬	310kg	311%	549kg	794%
深浦	2,812kg	297%	4,449kg	-
沢辺	717kg	184%	1,362kg	9725%

○ウスメバル (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	1,299kg	185%	8,770kg	100%
(津軽海峡)				
三厩	192kg	231%	841kg	60%

○サクラマス (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(12月~)	昨年同期比
鯨ヶ沢	24kg	20%	1,601kg	59%
大戸瀬	247kg	101%	18,997kg	80%
(太平洋)				
尻労	83kg	49%	15,709kg	59%

○イカナゴ (全漁法・5月11~15日)

	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
三厩	12,259kg	117%	25,687kg	131%

○ヤリイカ (全漁法・5月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(8月~)	昨年同期比
小泊	134kg	12%	16,529kg	88%
下前	227kg	160%	25,684kg	125%
鯨ヶ沢	388kg	32%	261,580kg	180%
大戸瀬	35kg	78%	275,683kg	173%
沢辺	43kg	66%	4,025kg	71%

下前は5/10まで

○アブラツノザメ (全漁法・5月11~15日)

(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計(9月~)	昨年同期比
三厩	16,861kg	369%	163,484kg	75%
(日本海)				
鯨ヶ沢	69kg	86%	14,927kg	117%

沿岸各地の水温

(5月11日~15日)

日本海 11℃台
陸奥湾 8~9℃台

津軽海峡 9~10℃台
太平洋 9~10℃台

今期は日本海側で昇温、陸奥湾内及び太平洋側で降温がみられ、平均前回差は-0.1度となりました。

昨年と比べると各地とも1~2度低く、日本海側では-1.6度となっています。平均昨年差は-1.2度です。

平年と比べると陸奥湾内及び日本海側でかなり低めとなり、平均昨年差は-1.1度で、低めの傾向が続いています。

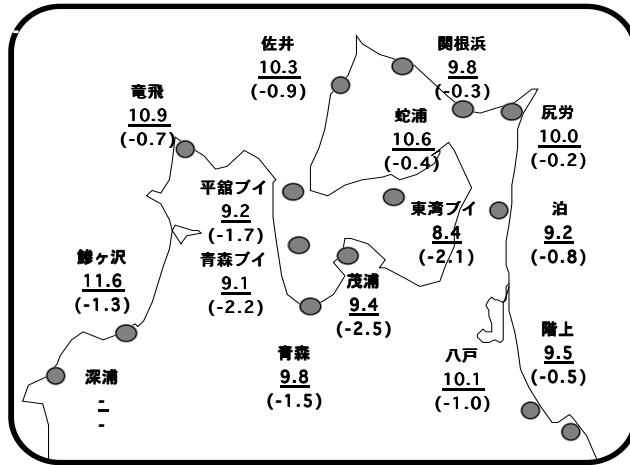


図 定地水温 (5月11~15日) 平均值 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	11.6	-1.3	-1.6	+0.3
竜飛	10.9	-0.7	-1.1	+0.2
佐井	10.3	-0.9	-1.3	+0.1
青森	9.8	-1.5	-0.3	+0.1
蛇浦	10.6	-0.4	-1.0	-0.1
関根浜	9.8	-0.3	-0.4	-0.1
尻労	10.0	-0.2	-0.9	+0.2
泊	9.2	-0.8	-0.9	-0.4
八戸	10.1	-1.0	-2.3	-0.5
階上	9.5	-0.5	-0.9	-0.0
茂浦	9.4	-2.5	-2.2	-0.3
平館ブイ	9.2	-1.7	-1.8	-0.2
青森ブイ	9.1	-2.2	-1.2	+0.0
東湾ブイ	8.4	-2.1	-1.3	+0.0
平均	9.8	-1.1	-1.2	-0.1

◎試験船情報

●試験船開運丸は18日から6月15日までの予定で、太平洋の浮魚用船調査を行います。この調査は今回が初めてで、流し網により大型魚類から小型浮魚類の漁獲試験を行います。

●試験船東奥丸は25日までの予定で、日本海のいか類漁場調査を行っています。15日までの調査結果は下表のとおりで、能登半島の西部海域ではCPUE (釣り機1台1時間当たりの漁獲尾数) 17~28尾と高い値を示していました。

東奥丸いか類漁場調査 (日本海)

操業月日	操業位置	漁獲尾数	魚体(cm)	表面水温(℃)
5月13日	37-32、134-59 (能登半島西)	1127 (17.9)	11~25 (20)	14.6
5月14日	36-45、135-01 (能登半島西)	1692 (27.7)	9~22 (19)	16.1
5月15日	35-58、134-57 (経ヶ岬沖)	402 (6.9)	9~20 (12)	16.3

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 **主となる大きさ

右下の図には9~10日に行った

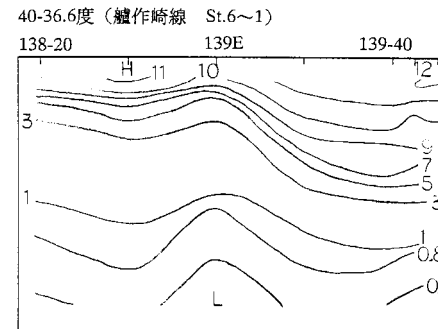
日本海の海洋観測結果から舮作崎沖の水温断面図を示しました。水温5℃のラインで見ると対馬暖流の流幅は、沖側に暖水を残しているものの、今までみられた広めの傾向が薄れてきています。

●試験船青鵬丸は今週、日本海で計量魚探・高層魚礁調査を行います。

◆平成16年の青森県漁獲統計 (7)

市町村別には八戸市がダントツ 市町村別漁獲数量の構成比をみると、最も多いのは

八戸市の142,408トンで全体の48.1%、次いで平内町16.7%、青森市7.9%、東通村3.5%、蟹田町2.5%の順。前年比較で漁獲量が増加したのは、平内町13,512トン(37.6%)、青森市4,821トン(25.8%)ほか10市町村。一方、漁獲数量が減少した市町村は、八戸市5,511トン(△3.7%)、川内町1,374トン(△51.7%)、大畑町1,011トン(△19.1%)ほか13町村となっている。漁獲金額の構成比をみると、八戸市が271億1,030万円で最も多く全体の44.7%を占め、次いで平内町11.3%、東通村6.1%、青森市5.0%、深浦町3.1%の順となっている。



太平洋の海況 (5月12~15日)

概況; 沿岸水温は9~10℃台。

○太平洋沿岸域の表面水温 9~10℃台で、前回と比べてわずかに昇温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低い水温となっています。

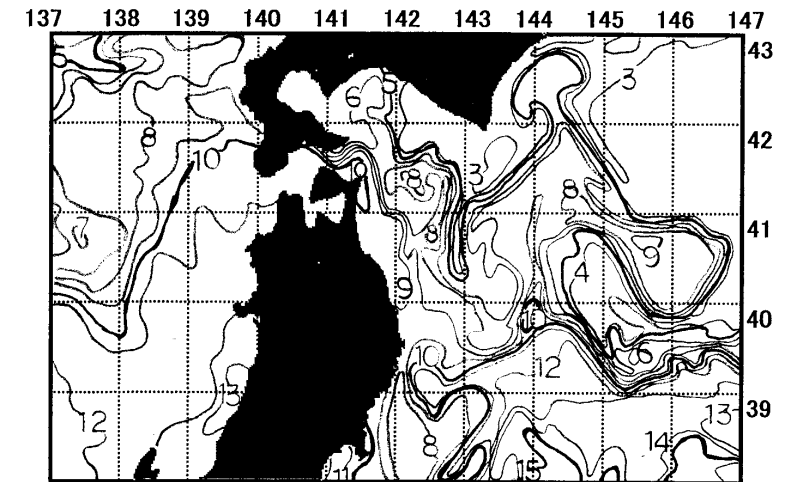
○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 9℃等温線で見ると東経141度40分付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

○親潮系冷水の南下 9℃等温線で見ると、北緯37度10分付近までで、張り出しは前回よりやや強くなっています。

日本海の海況 (5月12~15日)

概況; 沿岸水温は10~11℃台。

○日本海沿岸域の表面水温 10~11℃台で、前回より1度ほど降温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低くなっています。



資料:(社)漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況速報 第13号5月16日

前年比較で漁獲金額が増加したのは、八戸市35億7,839万円(15.2%)、平内町24億9,638万円(57.4%)、青森市10億2,942万円(51.4%)ほか15町村。

一方、漁獲金額が減少したのは、深浦町6億8,589万円(△26.7%)、鯨ヶ沢町1億7,115万円(△22.5%)、岩崎村1億6,347万円(△23.0%)ほか7町村。(資料:平成16年青森県海面漁業に関する調査結果書(属地調査年報)青森県農林水産部)